

えがったなあ

シリーズ



今回は、富田の早坂裕弥さんと結婚した、尾花沢市出身の希望(旧姓:加藤)さんです。
皆さんよろしくお祈りします。

♥どんなきっかけで彼(ご主人)と知り合いましたか?
彼の職場で知り合いました。

♥嫁いできて、舟形町での生活はどうですか?
とっても快適です。自然が豊かで美しく、その中で生活できることが幸せです。毎日楽しいです。

♥舟形町の良いところ・悪いところは?
自宅から見える景色が好きです。どこを見てもキレイだなと思います。また、富長小学校や長沢小学校などが新しく活用されているところが魅力的だと思います。

♥舟形町に望むことはありますか?
コンサートや発表会ができる音楽ホールがあったらいいなあと思います。

お願い

「えがったなあ」に出てみませんか。舟形町に嫁いでこられたお嫁さん・お婿さんを募集します。

(連絡先)

舟形町役場議会事務局
☎32-0030 (直通)

声

皆さんの声を掲載する欄です。議会に対するご意見・ご要望等、どうぞお気軽にお寄せくださるようお願いいたします。

東日本大震災によって地震の後に過去最大の大津波が襲来し、多くの犠牲者を出しましたが、9年の歳月を経て災害の記憶が少しずつ風化しているように感じます。災害は毎年発生し、平成30年・令和元年と集中豪雨が各所で発生しています。更に東北・関東の太平洋側の地域で、台風19号により多くの被災者と多大な損害を被っています。舟形町でも河川の氾濫で、水田の冠水や堤防の破損などの被害が出ております。幸いにも人的被害は無かったのですが、災害に対する備えは十分だったのでしょうか。自分の身は自分で守ることが出来るか、地域を地域住民で守ることが出来るか、行政の備えは十分か、機会あるごとに検討を重ね、備えの充実を図ることが重要ではないでしょうか。



町内会長
小國 秀直 さん
(長者原)

(議会より)
災害対応に対してのご意見を重く受けとめ、参考にさせていただきます。

編集後記

今年の冬は過去に経験のない暖冬・少雪になり、町民の皆様も異常な天候では、と思われる方もいるかと思いますが、今後の安定した天候を望むところであります。

新年度を迎え、卒業、入学、就職と人生の節目に当たられた皆様には、心からお祝いを申し上げます。

本来ならば希望に満ちた新年度のスタートになるはずですが、新型コロナウイルス感染症の発生により、先の見えない問題も多々発生しており、一日も早く終息することを祈るばかりです。

議会広報常任委員会では、町民の皆様から読んでいただける広報紙づくりに努めてまいりますのでご意見、ご感想をお待ちしております。
(荒澤 広光 記)

発行責任者

議長 八 欽 太
議会広報常任委員会
委員長 伊藤 欽 一
副委員長 小国 浩 文
委員 石山 和 春
委員 荒澤 広 光
委員 叶 内 昌 樹